

赤十字さが

さがの人たちにもっと伝えたい、佐賀の赤十字。



何が違うの?活動資金・義援金・海外救援金〔P.2〕

- 市民へのAED使用解禁から20周年
若い世代(10~30歳代)の献血者が減少しています〔P.4〕
- 市民公開講座「がんにかかわるお金のはなし」
唐津赤十字病院にて開催します〔P.5〕



公式 Instagram
更新中



日本赤十字社活動資金への寄付に

?? 何が違うの? **活動資金**・**義援金**・**海外救援金**

活動資金

赤十字活動を行うために



皆さまからお寄せ
いただいた活動資金



日本赤十字社
佐賀県支部

日本赤十字社佐賀県支部が行う【いのちと健康、尊厳を守る赤十字活動】はすべて皆さまから**お寄せいただいた活動資金**で運営しており、継続的なご支援に支えられています。

国内災害救護活動や救援物資の整備・配布、国際救援活動、赤十字救護員の育成、救急法等の講習、青少年赤十字・赤十字ボランティアの育成など



毎年**一定額ご寄付**いただける方は、
ご本人様の意向を踏まえ、
会員として登録させて
いただいております



義援金

被災された皆さまへ 全額お届けします

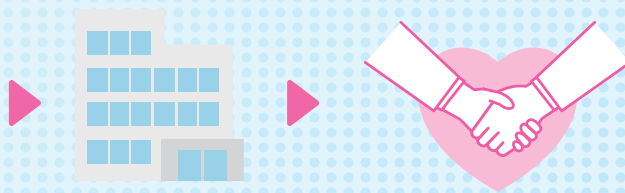


皆さまからお寄せ
いただいた義援金



日本赤十字社
佐賀県支部

被災都道府県に設置された義援金配分委員会の配分に基づき、
市区町村等を通じて被災された方々のお手元へお届けいたします。



日本赤十字社本社を
通じて被災都道府県の
義援金配分委員会へ

市区町村等の自治体を
通じて被災された
皆さまのお手元へ



海外救援金

海外で発生した災害や紛争 による被災者支援活動へ



皆さまからお寄せ
いただいた救援金



日本赤十字社
佐賀県支部

災害や病気、紛争などで苦しむ被災者を救うため、被災国の赤十字社・赤新月社が行う医療や衣食住の緊急救援、復興支援、保健衛生活動などに使われます。



日本赤十字社本社を
通じて国際赤十字へ



被災国の
赤十字社の
救援活動へ

ご協力をお願いいたします



ご自身にあった活動資金の寄付方法をお選びいただけます



寄付方法の詳細はこちら
佐賀県支部HP

好きなタイミングで寄付できます

▶ Jコインペイ

(スマホアプリ)
「ぽちっと募金」を使って寄付



▶ お近くの郵便局や銀行の窓口

振込先口座

- ・佐賀銀行 呉服町支店
普通 5033045
日本赤十字社佐賀県支部
ヤマガチヨシノリ
支部長 山口祥義
- ・ゆうちょ銀行
01760-5-1900
日本赤十字社佐賀県支部

▶ 佐賀県支部にお持ち込み



事前にご連絡ください
受付：平日9時～17時半
(佐賀市川原町2番45号)

定期的・継続的な寄付もできます

寄付の頻度(毎月・毎年など)と1回あたりの寄付額を選べます

▶ 口座振替

「会員加入申込書」により登録いたします。
詳細は、日本赤十字社Webサイトをご覧ください。



▶ クレジットカード

▶ AmazonPay

日本赤十字社Webサイトから登録いただけます



遺贈・相続財産・生前整理による寄付も受付けています



日本赤十字社佐賀県支部 にご相談ください
TEL 0952-25-3108



ひとを育む活動

青少年赤十字の活動支援
看護師の養成



いのちを救う活動

国内災害救護
救援物資の整備・配布
赤十字救護員の訓練・研修
救急法などの講習
防災セミナー

いただいたご寄付で
行っている活動や
備蓄している
救援物資の一例



5,000円のご寄付
緊急セット1セット4人分



せいかつを支える活動

赤十字ボランティアの育成



2,000円のご寄付
毛布1人分



3,000円のご寄付
安眠セット1人分



佐賀県支部は、皆さまからお寄せいただいた活動資金によって、これらの赤十字活動や物資の整備を行うことができます。心よりお礼を申し上げます。

市民へのAED使用解禁から20周年

～いざという時、あなたは使えますか？～

7月1日、一般市民によるAEDの使用が解禁されて20年の節目を迎えました。この20年間、日本赤十字社では、救急法等の講習を通じて、AEDの使用法を含む一次救命処置を広く社会に普及してきました。多くの市民が“AED”という言葉を知り、街中に多くのAEDを見かけるようになりました。

しかし、倒れているところを目撃された心停止の方に対してAEDを使って電気ショックがなされる割合は、いまだにわずか4%に過ぎません。AEDが現場にあれば、AEDが電気ショックの必要性を判断し、救命処置をサポートしてくれます。

日本赤十字社では、これからも救急法等の講習を通じてAEDの使用率向上の一助になるよう努めてまいります。なお、AEDの詳しい情報、使い方についてはQRコードからご覧ください。



救急法等の講習

AED
20周年記念
サイト



まず呼ぼう、AED

AEDの
使い方動画



若い世代(10～30歳代)の献血者が減少しています

周りの方々へご協力の呼びかけをお願いします

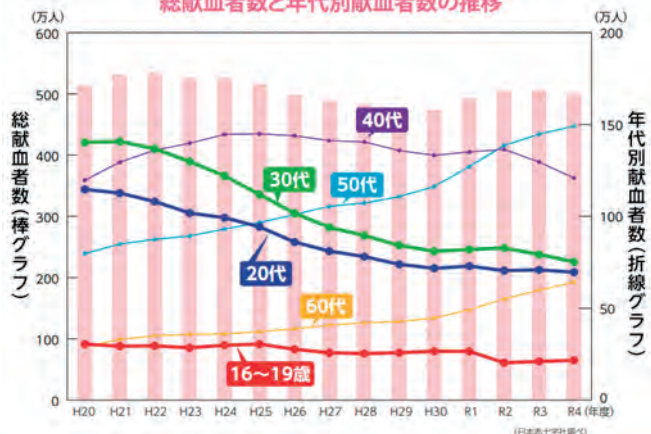
医療技術が進歩した今日でも、血液は人工的に造ることができず長期保存もできません。

また、献血にご協力していただく方の健康を守るため、おひとりの方が1年間に献血できる回数や量には上限があります。そのため、安定的に血液を確保するためには、1年を通じて多くの皆様に継続してご協力いただく必要があります。

さらに、全国的にも若い世代(10～30歳代)の献血者数が減少傾向にあり、この10年間で約58万人も減っています。このまま少子高齢化が進むと、将来的に献血者不足が懸念されるため、当血液センターでは県内唯一の献血ルーム「献血プラザさが(佐賀市)」のキャンペーン情報や「献血バス運行スケジュール」などの情報を公式SNSにおいて日々発信中です。

ぜひあなたの身の周りの方にもお声掛けしていただき、最寄りの献血会場でご協力をお願いします。

総献血者数と年代別献血者数の推移



佐賀県赤十字
血液センター
(公式) X



フォロー
よろしく
お願いします♪



令和6年度 がん診療連携拠点病院

第14回 唐津赤十字病院

市民公開講座



がんにかかわる お金のはなし

入場
無料



事前申込
不要

日時 **令和6年12月14日** **土**

14:00~15:00(開場13:00)

場所 **唐津赤十字病院 佐野講堂**

体験・展示コーナー

- ◎がん検診推進コーナー
- ◎がん患者・家族サロン紹介
- ◎健康増進コーナー
- ◎赤十字事業紹介

司会

唐津赤十字病院
がん医療推進センター長
鮫島 隆一郎

ごあいさつ

唐津赤十字病院
院長
宮原 正晴

演者

唐津赤十字病院
医療ソーシャルワーカー
肘井 和樹

唐津赤十字病院
医療ソーシャルワーカー
伊藤 翔

【お問い合わせ先】

唐津赤十字病院 がん医療推進センター TEL0955-72-5111
(患者総合支援センター内)

4月～

「ハルちゃん」と「ウィンツ」が献血をアピール！

ラッピング献血バス運行開始

佐賀県赤十字血液センターでは、県民の皆様に献血の必要性をアピールするために、SAGA久光スプリングス様とサガン鳥栖様の協力のもと、同チームの公式マスコットキャラクター（ハルちゃん、ウィンツ）のラッピングバスの運行を4月より開始しました。2台は県内各地の献血会場を回ります。



5月19日(日)、30日(木)

県・消防・警察・自衛隊などの関係機関と連携強化
災害等の非常時に備えて

5月19日（日）に開催された「令和6年度嘉瀬川・六角川・松浦川総合防災演習」に支部職員と赤十字ボランティアが参加しました。大雨で嘉瀬川が氾濫した想定で、日赤はエアテントを用いた応急救護所の設置に加え、消防・警察が救出した要救助者の受入や自衛隊からの医療支援物資の受取の手順を確認しました。

また、5月30日（木）に開催された「佐賀県国民保護共同実動訓練」には、唐津赤十字病院の救護班が参加しました。化学剤が使用されたテロ事案を想定した内容で、陸上自衛隊や消防、警察などによって救出された傷病者に対して、日赤の救護班がトリアージや応急手当を行いました。

このような訓練を通じていざというときに円滑に動けるよう、防災関係機関との連携を強化し、赤十字の使命を果たし続けていきます。



水防演習で建てたエアテント

消防と協働して
傷病者管理を行う看護師

6月11日(火)

令和5年度事業報告及び歳入歳出決算が承認されました

令和6年度第1回支部評議員会

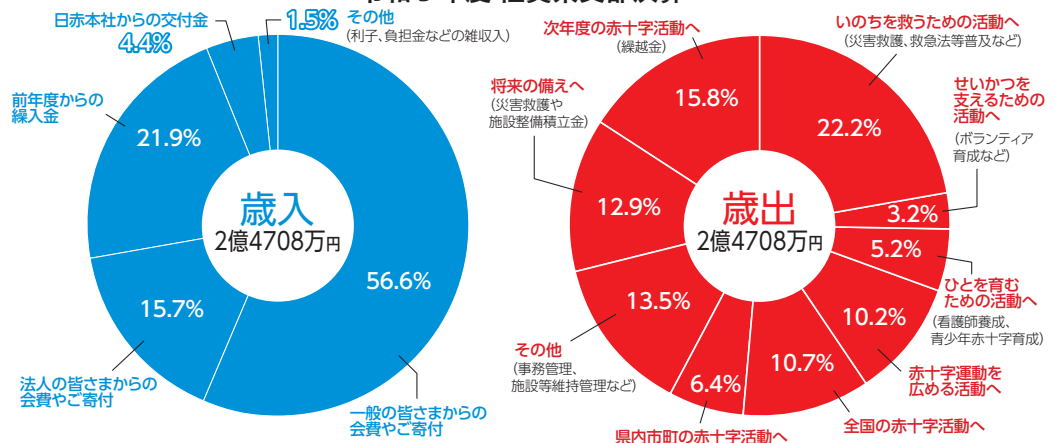
支部及び唐津赤十字病院の令和5年度の事業報告及び決算が承認され、佐賀県赤十字血液センターの令和5年度事業報告が行われました。

※評議員会は佐賀県支部の重要事項を審議する機関です。

唐津赤十字病院
令和5年度医療施設特別会計決算

収入	9,636百万円
支出	10,161百万円
差引	△525百万円

<令和5年度 佐賀県支部決算>



注1) 前年度からの繰入金及び次年度への繰越金は、年度当初の運転資金確保のために行っています。
注2) 被災者の方に全額お届けする「災害義援金」は、上記には含めていません。

6月30日(日)／7月1日(月)～7日(日)

今年も福岡ソフトバンクホークスとコラボレーション！

ファイト！九州 献血推進プロジェクト いのちのリレー2024

福岡ソフトバンクホークスと九州各県の血液センターが協力し毎年開催している上記キャンペーンについて、今年度も実施いたしました。

佐賀県では、6月30日(日)にゆめタウン佐賀にて「ファイト！九州応援デー」を開催し、83名の方から献血にご協力いただきました。

また、7月1日(月)～7日(日)に「献血プラザさが」にて「ファイト！九州ウィーク」を開催。予約で献血にご協力いただいた方々にオリジナルタオルなどの記念品を進呈し、選手のサインボールなどが当たる抽選会にも多くの方にご参加いただきました。



7月10日(水)

唐津赤十字病院にハローキティがやってきました

Sanrio Nakayoku Project

この活動は、株式会社サンリオ様による社会貢献活動“Sanrio Nakayoku Project”の一環であるCharacter Aid (キャラクター訪問による心のふれあい) として実施されたものです。

株式会社サンリオ様は病気や障がいと闘っている子どもたちをはじめ、多くの人々を応援するため、全国の病院などを訪問されており、7月10日(水)に唐津赤十字病院の小児科病棟にもキティちゃんが遊びに来てくれました。

当日はキティちゃんが入院中のお子さんをサプライズ訪問し、ギフトをプレゼント♪

唐津にはテーマパークが少なく、キティちゃんと会えるのは初めて！という患者さんがほとんどです。また当院は地域医療の最後の砦として、コロナ患者さんの受け入れなど、職員も最前線で頑張っています。そのような中、キティちゃんのおかげでお子さんはもちろん、保護者の方や職員、実習中の学生もみんなが笑顔になりました♡

あるお子さんは翌日もプレゼントをずっと離さなかったそうです。また、別の保護者さんは退院時に「入院しているなかでいちばん嬉しかった」と話してくださいました。

キティちゃん、笑顔と癒しを届けに来てくれてありがとう。またお会いできるのを心から楽しみにしています。



7月～

佐賀大学の学生の皆様、成分献血してみませんか？

佐賀大学から「献血プラザさが」への送迎サービス開始

これまで春と秋の年2回、佐賀大学にて献血バスによる献血者募集を行ってきました。

この期間に限らず、より多くの学生の皆様に400mL献血、成分献血にご協力いただくために、佐賀大学から「献血プラザさが」までの送迎サービスを令和6年7月にスタートしました。

今後毎月1回、事前にご予約いただいた学生の皆様を、佐賀大学本庄キャンパスから「献血プラザさが」まで送迎します。



第1回(7月10日(水))参加者の献血の様子)

赤十字 Supporters

サポーターズ

vol.14

佐賀県学生献血推進協議会 〜ちっち〜

たけなか たくみ

会長 竹中 拓実さん

佐賀県学生献血推進協議会(ちっち)
の活動は、こちらから



“献血”への
心のハードルを
下げられたら...



◆佐賀県学生献血推進協議会「ちっち」とは？

10代、20代の若年層に正しい献血の知識を広め、意識の向上を図ることで“献血”への心のハードルを下げ、一人でも多くの方に献血協力してもらうことを目指して活動しています。

メンバーは佐賀県内の大学生で構成され、大学やショッピングモールでの献血の呼びかけボランティア等を行っています。

また、九州各県の協議会メンバーとの意見交換を行うなど、メンバー自身の献血への理解も深めています。

◆普段はどんな活動を行っていますか？

現在、メンバーは佐賀大学の学生を中心に約30名です。毎週金曜日に大学の教室に集まり、話し合いをしたり献血の呼びかけボランティアの準備をしたりしています。また、レクリエーションを行うなどして仲を深め、先輩・後輩に関わらず和気あいあいとした雰囲気で活動しています。

◆竹中会長が活動を始めたきっかけは？

大学1年生の4月、佐賀大学の献血会場で前会長・副会長に声をかけていただきました。

先輩方の雰囲気に惹かれ、また友人の誘いもあり、活動に参加するようになりました。

◆これまでの活動で印象に残っていることは？

「クリスマス献血キャンペーン」が印象に残っています。冬場の献血者減に備え、12月に3つの献血会場でキャンペーンを行いました。準備期間にはポスターを作成し、SNSやTVで献血を呼びかけました。当日はサンタクロースの衣装を着て献血の呼びかけを行い、多くの方に献血にご協力をいただき達成感を感じました。



◆会長として心掛けていることは何ですか？

以前先輩から、「人を鼓舞する力がある」と、自分自身で気づいていなかった強みを教えていただきました。

会長として活動する中で、難しいこともあります。メンバー一人ひとりが楽しみ、やりがいをもって活動できるような雰囲気づくりを心がけています。

◆最後に一言お願いします！

コロナ禍で思うように活動できない時期もありましたが、現在はメンバーも増え、SNS等にも力を入れています(Xのフォロワーは1000人を超えました！)。これからも、SNS等活用しながら、献血の呼びかけを若い力で頑張っていきます。

佐賀県内に居住する大学生・短大生・専門学校生のメンバーも募集しています。活動時は先輩がフォローしますので、安心してください。

参加してくだされば後悔はさせません！

3施設問い合わせ先

佐賀県支部

〒840-0843 佐賀市川原町2番45号
TEL 0952-25-3108

唐津赤十字病院

〒847-8588 唐津市和多田2430
TEL 0955-72-5111

佐賀県赤十字血液センター

〒849-0925 佐賀市八丁畷町10-20
TEL 0952-32-1011



ご愛読
ありがとうございます